

秋葉山の蝶⑦



◁オス(♂)



メス(♀)▷

ツマキチョウ

【シロチョウ科】

学名 Anthocharis scolymus Butler

この蝶は、一度見たら忘れられない特徴ある翅の形をしています。雄の翅の端が黄色いことから、この蝶の名があるようです。

発生は、早い年で4月下旬から始まります。卵は、タネツケバナやイヌガラシなどの花穂に産みつけられ、幼虫は、その花や実を食べて成長し、蛹で越冬します。

この蝶が飛んでいるときは、同じ白い翅のモンシロチョウやスジグロシロチョウと見間違えることもあります。直線的に速く飛び、一回り小さく見えるので、慣れてくると見分けがつくようになります。

来春、秋葉山で白い蝶に会っても、モンシロチョウと思いがちで、飛び方をよく観察してみてください。

(佐藤良幸 本町4)

リレー随想



(210)

八月に待望の日本六霊山の一つで、西国の名峰石鎚山(一九八二)に登った。いつも、いつもの伝で「こんちには」と白衣の修験者に声を掛けると「おのぼりさんかい」といって下っていく。その意味が解せず宿に尋ねると、石鎚山では登る人には「おのぼりさんかい」、下る人には「おくだりさんかい」と声を掛け合う習慣という。情味

のある言葉と思ひ、部屋で練習(一)していると、同行の悪童が「おくだりさんかい」は腹くだりみたいだと冷かす。お国訛りの尻下がりのためと語尾を上げてみると、結構聞ける。

翌未明、雨中の出発。独特な鎮場、四か所をよじ登り山頂に立てば、多数の修験者が神妙に行をしており、信仰心の威大さに感銘した。無信心者の長居は無用と早々に下る途中、軽装の男女がこの雨風にもめげずに登って来るのに出会い、自信を持って「おのぼりさんかい」と声を掛けると、「おくだりさんかい」の言葉が返ってくる。始めは、日ごろの山のあいさつくらいの気であったが、いつしか相手への励ましの声となり、返ってくる声も、努力の心の込められた言葉へと変わってくる。信仰心とは、このよう

四季を通じて、早朝秋葉山を歩くことを日課としている。山で出逢う人には、だれからの別なく気軽に「おはよう」とあいさつをし、時には二回も顔を合わせる人があれば、「またお逢いしましたね」とおのずと頷が緩み、親しみも湧く。だが人それぞれで、気分の良いとき、悪いときによって、音声も違ってくる。期待するわけではないが、やはり

な心境かと少し悟ったような気がして心の晴れる思いがした。

石油の里情報



石油の里もみじまつりが、11月2日から6日まで開催されます。お茶会や秋の山の味覚市など楽しいイベントがいっぱい。ぜひお出かけください。

花き総合センター情報



花き総合センターの催し物をご紹介します。
□秋の果樹苗木まつり…11月5日(日)まで
□秋の盆栽展…11月5日(日)まで
※11月23日(祝)から秋季さつき盆栽展が開催されます。

新津市の人口

男	31,308 (+4)
女	33,595 (-6)
計	64,903 (-2)
世帯数	17,549 (-3)

9月30日現在
(内は前月比)

9月中の動き

出生	55	死亡	35	転入	74
転出	96	結婚	16	離婚	2

せつかく会得したこの心根を忘れずに、今後の日々を送りたいものである。

このバトンを金沢町の石山誠さんにリレーします。

昔話のさしえ展

図書館では、さきに発刊した「続にいつの昔話」のさし絵の原画展を開催します。

このさし絵は、すべて市内の小生や一般市民の方から描いていただいたものです。ぜひ、お出かけください。

なお、「続にいつの昔話」は、図書館にて一冊千二百円で販売しています。

□とき 11月7日(火)～11日(土)の午前9時30分～午後5時

□ところ 図書館展示室

※なお、11月11日(土)は、昔話をスライドにして上映します。

・放映時間 午前10時 午後2時、午後3時の3回上映
くわしいことは、図書館(電話2100997)へお問い合せください。

お買物、ご用命は市内で

これなら安心

サービス特典付

4年以内の裏返し一部屋につき1枚無料

畳に保証書がつけました!

新津畳協同組合加盟店より畳をご購入頂きますと、アフターサービス、安心保証をお約束する、保証書を発行致します。

●但し新畳10,000円以上、表替6,000円以上の畳に限らせて頂きます。

お問い合わせは

新津畳協同組合

☎ 22-7923

又はお近くの畳店へどうぞ